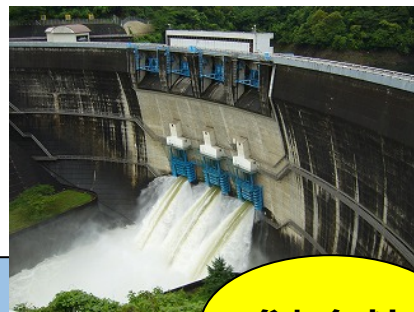


川の構造物見学会

「かわに、たてものを、みにいこう！」

川にはたくさんの人間が作った構造物があります。ふだん、見なれているものですが、なぜ、つくられたのか？どんな仕組みなのか？一度じっくり見学してみませんか？近年ゲリラ豪雨や台風など水害への備えが急務になってきています。現在、宇治川にある天ヶ瀬ダムでは再開発事業が行われています。既存施設である天ヶ瀬ダムにトンネル式放流設備を新設し、治水・利水の機能を増強する計画です。完成すると幅約23m、高さ約26mの日本最大級の水路トンネルになります。今回はその工事現場を国土交通省職員の説明のもと見学します。川に興味のある方のご参加をお待ちしています。



参加無料

天ヶ瀬ダム再開発事業 トンネル式放流路工事現場見学会

4月26日（水） 午前9時～12時

- 集合 午前9時 京阪宇治駅前ロータリー
(午前8時40分受付開始)
- 見学場所 京都府宇治市宇治金井戸 天ヶ瀬ダム
- 講師 淀川河川事務所
- 持ち物 筆記具 飲み物 帽子
- 受付人数 先着20名 (小学生以下は保護者同伴のこと)
- 申込方法 チラシ裏面ご参照の上、FAXかEメールで受付しています。
- 受付締め切り 4月24日(月)
- 当日午前8時時点で京都府南部で警報が発令中の場合は中止します。

★問合せ 木津川管内河川レンジャー 田中 実知世
淀川管内河川レンジャー事務局・上流域流域センター (9時～17時)
電話 075-611-2246 email jyouryuu-kasen@nifty.com
淀川管内河川レンジャー事務局・中央流域センター (9時～17時)
FAX 072-841-5663
淀川管内河川レンジャーの情報は、ホームページ www.river-ranger.jp

★ただし4月1日～1週間程度レンジャー事務局がお休みをしますので、その間の連絡には時間を要します。

天ヶ瀬ダム再開発事業は、どのような目的で行われている？現在の工事の状況は？日本最大級の水路トンネルの工事現場を見学しよう！



天ヶ瀬ダム再開発事業の概要

主催：淀川管内河川レンジャー
木津川担当 田中実知世
支援：国土交通省近畿地方整備局
淀川河川事務所
協力：NPO 法人やましろ里山の会

河川レンジャー 淀川管内
RIVER RANGER

<http://www.river-ranger.jp/>

「天ヶ瀬ダム再開発事業トンネル式放流路工事現場見学会」見学会

集合場所のご案内

4月26日(水) 午前9時 京阪宇治駅ロータリー集合 (午前8時40分より受付開始)



★駐車場をご用意していません。
★公共交通機関か、車の場合は周辺の有料駐車場に入れてください。

至・JR 宇治駅

参加申込書

天ヶ瀬ダム再開発事業トンネル式放流路工事現場見学会 に参加します

住所 _____

代表者氏名 _____

電話番号 _____

参加人数 大人 名 子供 名 (小学生以下のお子さんは保護者同伴でお願いします)

申し込み方法 申込方法は2通り。

① F a x 072-841-5663 (上記の申込書にご記入の上、レンジャー事務局中央流域センターへF A X送信)

② メール jyouryuu-kasen@nifty.com (メールの件名に「田中レンジャー」と記載して送信で受け取ります。)

上記の必要事項をご明記下さい。

問合せ先 木津川管内河川レンジャー 田中 実知世

(電話) 075-611-2246 (レンジャー事務局上流域流域センター) 9時~17時

★ただし4月1日~1週間程度レンジャー事務局がお休みをしますので、その間の連絡には時間を要します。